

君津中央病院企業団議会

令和3年3月定例会会議録(第2号)

日時 令和3年3月26日(金)午後2時00分開議

1 出欠席議員は次のとおりである。

出席議員

1番 石井 勝、2番 渡辺厚子、3番 田中幸子、4番 小倉靖幸、5番 橋本礼子
7番 福原敏夫、8番 山田重雄、9番 小泉義行、10番 笹生 猛、11番 山下信司
12番 花澤一男

欠席議員

6番 中川茂治

2 職務のために議場に出席した職員は次のとおりである。

人事課副参事 國見規之

3 説明のため出席したものは次のとおりである。

企業長 田中 正、代表監査委員 磯貝睦美、監査委員 在原昌秀、病院長 海保 隆
事務局長 小島進一、事務局次長兼経営企画課長 石黒穂純、事務局次長兼財務課長 竹下宗久
庶務課長 亀田陽一郎、人事課長 石井利明、医事課長 重信正男、管財課長 佐伯哲朗
病院長代理 畦元亮作、副院長 須藤義夫、分院長 田中治実、医務局長 柳澤真司
地域医療センター長 八木下敏志行、医療技術局長 児玉美香、看護局長 秦野康子
医務局理事 木村博昭

4 会議に付した事件は次のとおりである。

- ・議案第1号 君津中央病院企業団企業長の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について
(質疑、討論、採決)
- ・議案第2号 令和2年度君津中央病院企業団病院事業会計補正予算(第7号)について
(質疑、討論、採決)
- ・議案第3号 令和3年度君津中央病院企業団病院事業会計予算について
(質疑、討論、採決)

(午後2時00分開議)

<議長>

ご多忙のところ、本日もお集まりいただき、ご苦労さまです。

初めに出席定数を確認いたします。

ただいまの出席議員数は11名でございます。

定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。

日程に入るに先立ちまして、諸般の報告をいたします。

監査委員から、地方自治法第235条の2第1項の規定による例月出納検査の結果について報告がありました。お手元に配付してございますので、ご了承願います。

本日の議事日程は、お手元に配付してございます、その順序に従いまして会議を進めてまいりますので、ご了承願います。

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議規則第93条の規定により、議長から1番、石井勝議員と12番、花澤一男議員を指名いたします。

日程第2 議案の審議

日程第2、議案の審議を行います。

議案第1号 君津中央病院企業団企業長の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定についてを議題といたします。

質疑はございませんか。

(「なし」の声あり)

質疑がないようですので、討論を省略し、採決したいと思います。ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

ご異議ないものと認め、採決いたします。

議案第1号を原案のとおり可決することに賛成の方は挙手願います。

(全 員 挙 手)

挙手全員であります。

議案第1号 君津中央病院企業団企業長の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定については原案のとおり可決されました。

次に、議案第2号 令和2年度君津中央病院企業団病院事業会計補正予算(第7号)を議題といたします。

質疑はございませんか。

(「なし」の声あり)

質疑がないようですので、討論を省略し、採決したいと思います。ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

ご異議ないものと認め、採決いたします。

議案第2号を原案のとおり可決することに賛成の方は挙手願います。

(全 員 挙 手)

挙手全員であります。

議案第2号 令和2年度君津中央病院企業団病院事業会計補正予算(第7号)は原案のとおり可決されました。

次に、議案第3号 令和3年度君津中央病院企業団病院事業会計予算を議題といたします。

ご質疑はございませんか。

(「なし」、「議長」の声あり)

質疑がございませんので……、今、挙手いただきました、石黒事務局次長、お願いします。

<事務局次長兼経営企画課長>

さきの予算決算審査委員会において石井議員からご質問があった、手術室の稼働率と泌尿器科の手術件数について、ご説明させていただきます。

本日、お手元のほうに資料を配付しておりますので、そちらをご覧ください。

まず1点目の手術室の稼働率でございますが、令和元年度については、年間で62%、令和2年度につきましては、2月までで61.6%となっております。

続いて、泌尿器科手術件数でございますが、全てで令和元年度で516件、令和2年度につきましては2月末時点で528件となっております。このうち、全身麻酔につきましては、令和元年度は219件、令和2年度につきましては2月時点で269件となっております。そのうち、また、局所麻酔につきましては、令和元年度は297件、令和2年度につきましては2月時点で259件となっております。

説明は以上でございます。

<議長>

ただいまの説明について、質疑ございませんでしょうか。

石井議員。

<1番 石井 勝議員>

私がこの件数をお願いしたんですけど、見ますと、大体、夏頃、8・9月頃から手術の全身麻酔の件数も多くなってくる。それから、特別、泌尿器科って言ったんですけど、泌尿器科の例数も割と上がってきた、ということは、多分、麻酔科の部長先生ですから、先生に問題があった点、それから泌尿器科の部長に問題があった点、いずれも、このくらいから割と手を引いたんだと思うんですけど、手を引いたために、こういうふうには収益が上がってくるんだったら、何でもっと早くに首を切れなかったんじゃないかと、そこから抜けなかったのか。

<議長>

海保病院長。

<病院長>

お答えしますが、この4月、5月、6月、7月ぐらいまで、この辺の手術件数の落ち込み、稼働率の落ち込みが激しいんですが、これはですね、新型コロナウイルス第1波によって手術制限をかけたためで、泌尿器科だけの問題ではございません。一言、付け加えさせていただきます。

(「先生、はい」の声あり)

<議長>

石井議員。

<1番 石井 勝議員>

コロナってのは、先生、何も、4、5、6月じゃなく、今もやっぱり続いているんでしょう。そうす

ると、今もやっぱりその抑制がされているんだから、割と、その数は薄められるんじゃないかと思うんですけど、いかがか。

<議長>

海保病院長。

<病院長>

第1波、第2波、第3波と、我々もだんだん対応に慣れてきたこともあるし、第1波の頃は、マスクとか手術用の手袋とかガウンとか、これがもう軒並み不足しまして、それで手術制限をかけた経緯があります。今は一応補充されております。

<議長>

ほかにご質疑ございませんでしょうか。

石井議員。

<1番 石井 勝議員>

そのコロナのために6億か何億、最初は補助金じゃなくて、病院のほうに注がれたんですよね、国のほうから。そうですね、5億か6億。そういうふうに承知してよろしいんですか。

<議長>

小島事務局長。

<事務局長>

コロナの関係で県から補助金が下りておりますが、現在、確定しております補助金については、さきの補正予算で説明をさせていただいておりますが、病床確保としては、4月から12月分で6億3,300万円強、それから感染対策補助金としては患者受入協力金等が約4,000万円程度、それから感染拡大防止等で3,500万円程度の補助金は既に申請している補助金の額でございます。

<議長>

石井議員。

<1番 石井 勝議員>

結局、どれだけ入ったんですか、分けないで全体として。

(発言する者あり)

ざっとでいいですよ、何億か。

<議長>

後ほどでも結構です。後ほどお答えいただけますか。

(「はい」の声あり)

それでは、ほかにご質疑ございませんでしょうか。

(「議長」の声あり)

それでは、亀田庶務課長からお願いします。

<庶務課長>

さきの予算決算審査委員会におきまして小倉議員より、売店の売上げについて病院の利益は幾らになるかという質問がございました。その件につきまして回答させていただきます。

売店の売上げのうち5%が売上げの手数料として病院の収益となるものであります。令和2年度におきましては、年額で656万円を見込んでおります。

以上となります。

<議長>

ただいまの報告についてご質疑ございませんか。

(発言する者なし)

それでは、質疑終局と認めます。

質疑が終局となりましたので、討論を省略し、採決したいと思います。ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

ご異議ないものと認め、採決いたします。

議案第3号を原案のとおり可決することに賛成の方は挙手願います。

(全 員 挙 手)

挙手全員であります。

議案第3号 令和3年度君津中央病院企業団病院事業会計予算は原案のとおり可決されました。

以上で本日の全ての議案を議了いたしました。

ただいま企業長から発言を求められておりますので、これを許可いたします。

田中企業長。

<企業長>

それでは、3月議会定例会の閉会に当たりまして一言、ご挨拶を申し上げたいと思います。

議員の皆様におかれましては、年度末の公務ご多忙の中、ご出席を賜りまして、誠にありがとうございました。

提案いたしました3議案につきまして、慎重なるご審議の上、可決賜りましたことを厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は、首都圏1都3県の緊急事態宣言が3月21日に解除されましたが、変異ウイルスの流行や感染再拡大が懸念されております。当院では、去る3月16日より、医師、看護師等を対象に新型コロナウイルスワクチンの接種が始まりました。感染の収束に向けてワクチンの効果に期待するとともに、医療現場の安心・安全につながるものと考えておりますが、引き続き緊張感を持って、感染症指定医療機関としての医療提供体制を維持し、感染拡大防止に努力してまいります。

来るべき令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の状況が全く不透明であります。第6次3か年計画の最優先項目であります。収支改善施策に基づく収益確保と費用縮減を是が非でも達成しなければならないという強い危機感を職員一人一人に持たせ、業務を遂行してまいりたいと考えております。

議員の皆様におかれましては、年度末から新年度にかけてご多忙のことと存じますが、お体に十分ご留意いただきまして、当企業団へのより一層のご理解、ご支援を賜りますよう、お願い申し上げまして、閉会のご挨拶とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございました。

<議長>

以上をもちまして本定例会を閉会いたします。

ご苦労さまでした。

なお、この後、午後2時25分から議会議員全員協議会を開きますので、よろしくお願いたします。

(午後2時12分閉会)